

長野県の金融経済動向

(2022年2月4日)

【概 况】

長野県経済は、一部に弱い動きがみられるなか、持ち直しの動きが一服している。

最終需要の動向をみると、<u>設備投資</u>は堅調に推移している。また、<u>個人消費</u>は持ち直しつつあるものの、サービス 消費に弱い動きがみられている。住宅投資は持ち直している。公共投資は水準を切り下げて推移している。

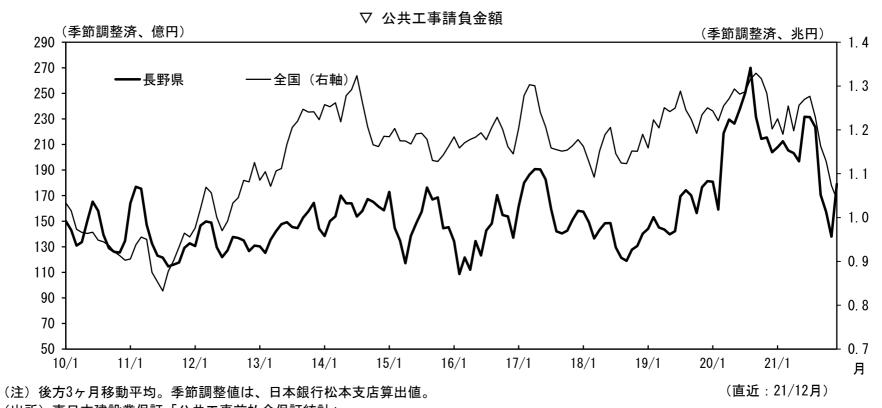
この間、生産は一部に供給制約の影響を受けつつも、緩やかに増加している。雇用・所得は持ち直しつつある。

【前回からの変化】

21/12月	22/2月
長野県経済は、一部に弱い動きがみられるなか、持ち直しの動きが一 服している。	長野県経済は、一部に弱い動きがみられるなか、持ち直しの動きが一 服している。
・設備投資は堅調に推移している。 ・個人消費はサービス消費に弱い動きがみられるものの、持ち直しつつある。 ・住宅投資は持ち直している。 ・公共投資は水準を切り下げて推移している。 ・生産は一部に供給制約の影響を受け、増加が一服している。 ・雇用・所得は持ち直しつつある。	・設備投資は堅調に推移している。 ・個人消費は持ち直しつつあるものの、サービス消費に弱い動きがみられている。 ・住宅投資は持ち直している。 ・公共投資は水準を切り下げて推移している。 ・生産は一部に供給制約の影響を受けつつも、緩やかに増加している。 ・雇用・所得は持ち直しつつある。

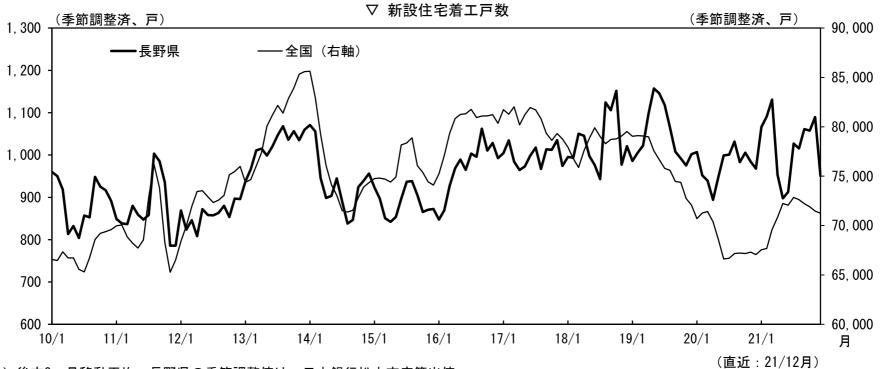
公共投資

公共投資は水準を切り下げて推移している。



住宅投資

住宅投資は持ち直している。



(注)後方3ヶ月移動平均。長野県の季節調整値は、日本銀行松本支店算出値。 全国の季節調整値は、季節調整替えに伴い、過去のデータが遡及改定。

(出所) 国土交通省、長野県「建築着工統計」

設備投資

長野県

全国

設備投資は堅調に推移している。

設備投資は、21年度は前年度を上回る計画となっている。 輸出は、21年度は前年度を上回る計画となっている。 企業収益は、21年度は前年度を上回る計画となっている。

$\overline{}$	=元.	!	北	洃	安西
∇	設	佃	₽₽	e	谷日

(前年度比、%)

 20年度
 21年度計画

 製造業
 - 11.3
 33.6

 非製造業
 - 6.3
 - 17.7

 全産業
 - 10.4
 23.0

▽ 輸出(売上高)

(前年度比、%)

	20年度	21年度 計画
製造業	2. 3	20. 4

▽ 経常利益

(前年度比、%)

(前午及此、70/		
	20年度 21年度 計画	
製造業	56. 2	225. 7
非製造業	- 9.6	13. 2
全産業	27. 8	161. 7

▽ 設備投資額

(前年度比、%)

	20年度	21年度 計画
製造業	- 10.0	11. 6
非製造業	- 7.5	5. 7
全産業	- 8.5	7. 9

▽ 輸出(売上高)

(前年度比、%)

	20年度	21年度 計画
製造業 <大企業>	- 9.0	17. 0

▽ 経常利益

(前年度比、%)

(前十1文20、70)		
	20年度 21年原計画	
製造業	- 3.8	32. 5
非製造業	- 30.4	24. 1
全産業	- 20. 1	28. 0

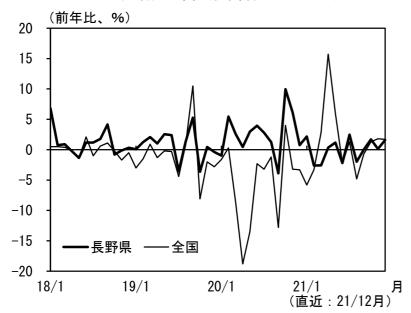
(出所)日本銀行、日本銀行松本支店「企業短期経済観測調査(21/12月)」

個人消費

個人消費は持ち直しつつあるものの、サービス消費に弱い動きがみられている。

県内大型小売店(百貨店、スーパー)売上高(当店調べく店舗調整前>)は、一部に弱めの動きがみられるものの、全体としては持ち直しの動きが続いている。家電販売額は、巣ごもり需要の一巡等により、弱めの動きとなっている。新車登録台数は、供給制約の影響を受けて弱い動きとなっている。サービス消費は、弱い動きとなっている。

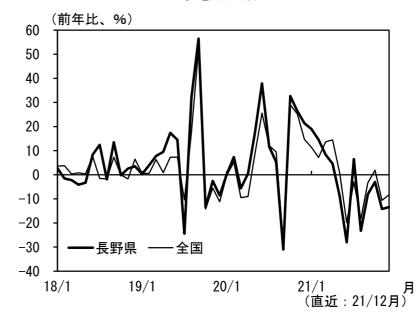
▽ 大型小売店売上高(百貨店・スーパー)



(出所) 長野県:日本銀行松本支店

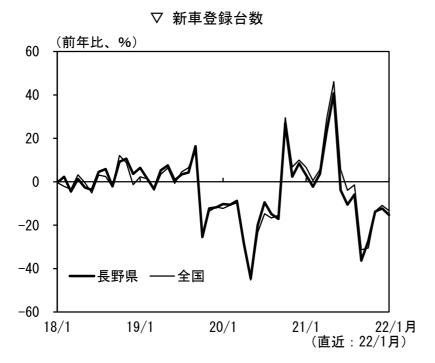
全国:経済産業省「商業動態統計」

▽ 家電販売額

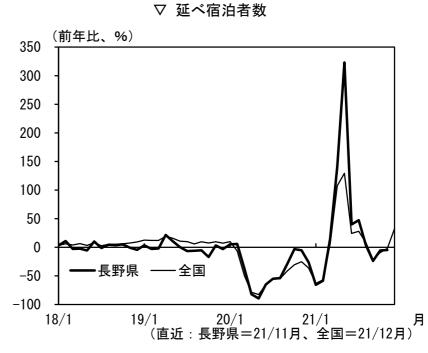


(出所) 経済産業省「商業動態統計」

個人消費



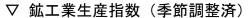
(出所) 長野運輸支局「新車新規登録台数」

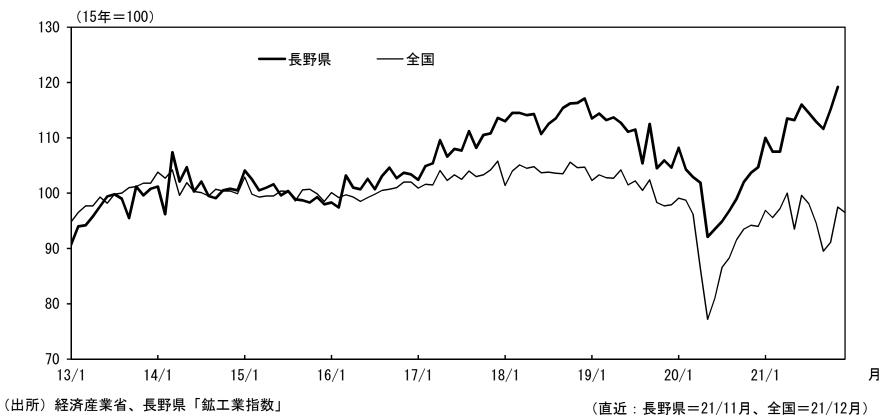


(出所) 観光庁「宿泊旅行統計調査」

生産

生産は一部に供給制約の影響を受けつつも、緩やかに増加している。





生産

半導体関連・電子部品等は、一部に供給制約の影響を受けつつも、緩やかに増加している。

自動車関連は持ち直している。

機械・同関連部品等では、半導体関連や自動車関連の需要増加等を受け、工作機械が回復している。供給制約の影響を受け、計器の増加および成形機の持ち直しが一服している。バルブは持ち直している。

飲料は持ち直しつつある。

【前回からの変化】

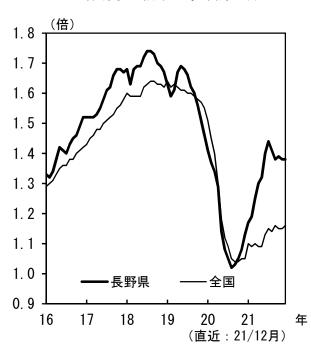
21/12月	22/2月
半導体関連・電子部品等は、一部に供給制約の影響を受けつつも、 緩やかに増加している。	半導体関連・電子部品等は、一部に供給制約の影響を受けつつも、 緩やかに増加している。
自動車関連は下げ止まっている。	<u>自動車関連は持ち直している</u> 。
	機械・同関連部品等では、半導体関連や自動車関連の需要増加等を受け、工作機械が回復している。供給制約の影響を受け、計器の増加および成形機の持ち直しが一服している。バルブは持ち直している。
飲料は持ち直しつつある。	飲料は持ち直しつつある。

雇用・所得

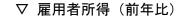
雇用・所得は持ち直しつつある。

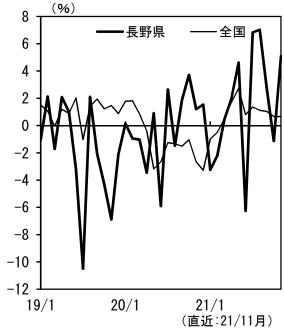
有効求人倍率は、持ち直しの動きが一服している。雇用者所得は、持ち直しつつある。就業者数の動きは、弱い状況が続いている。

▽ 有効求人倍率(季節調整済)



(出所) 厚生労働省、長野労働局 「職業安定業務統計」

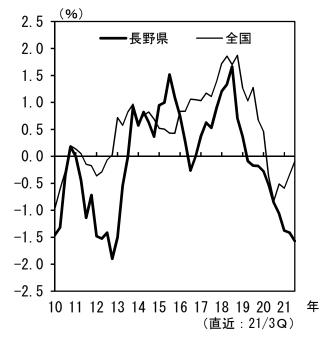




(注) 現金給与総額指数×常用雇用指数の 前年比。

(出所) 厚生労働省、長野県「毎月勤労統計」

▽ 就業者数(前年比)

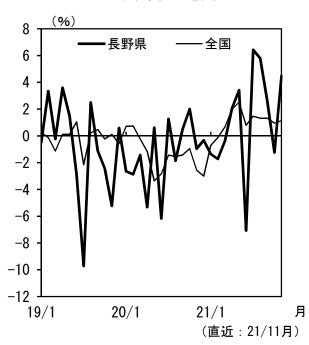


(出所) 総務省「労働力調査」

月

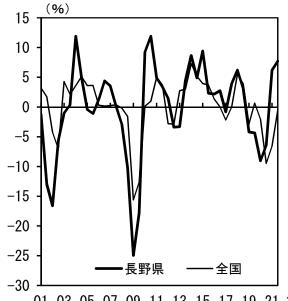
雇用 · 所得

▽ 名目賃金(前年比)



(出所) 厚生労働省、長野県「毎月勤労統計」

▽ 平均賞与妥結額(前年比)



01 03 05 07 09 11 13 15 17 19 21 年 (直近:長野県=21年冬〈最終報〉、全国=21年冬)

(出所) 長野県:長野県

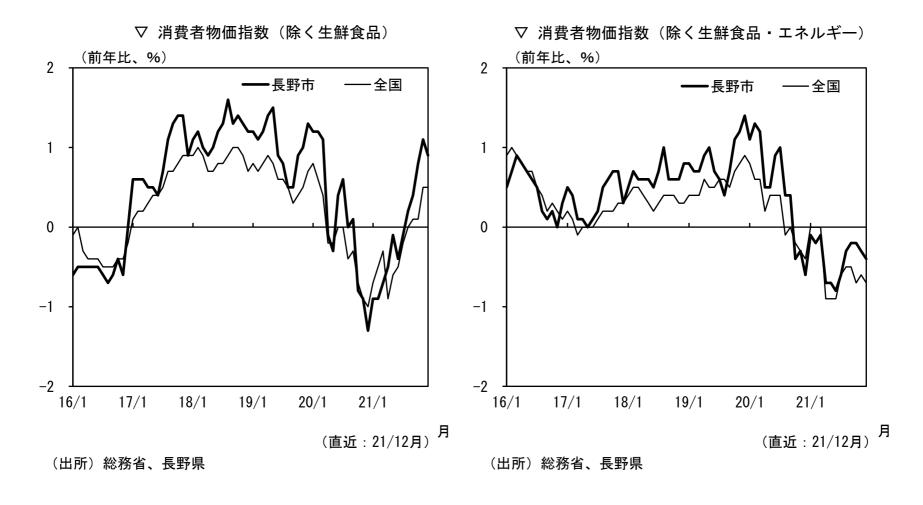
「夏季・年末一時金要求・妥結状況調査」

全国:厚生労働省

「民間主要企業夏季・年末一時金妥結状況」

物価

消費者物価指数(除く生鮮食品)をみると、21/12月は前年を上回っている。



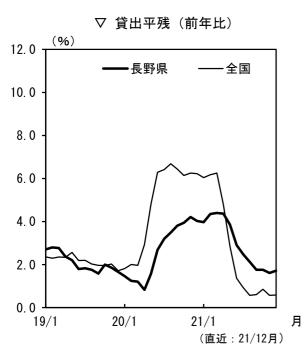
2. 金融

貸出金・預金

貸出金は、前年比で1%台のプラスとなっている。法人向け、個人向けともに前年を上回っている。

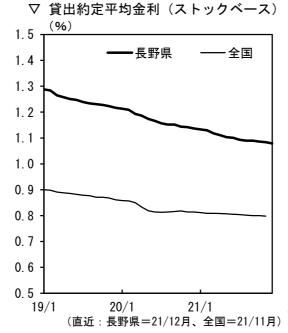
貸出約定平均金利は、緩やかに低下している。

預金は、前年比で3%台のプラスとなっている。法人預金、個人預金ともに前年を上回っている。



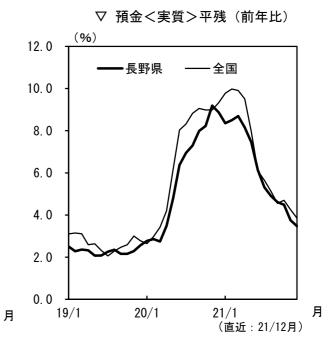
(注) ・「長野県」は管内に本店を置く銀行および信金の 県内店舗分。「全国」は都銀、地銀、地銀 II、信 託3行(三菱UFJ信託、みずほ信託、三井住友信託)、あおぞら銀行、新生銀行、信金の合計。 ・「全国」直近データは速報。

(出所) 日本銀行



(注) ・「長野県」は管内に本店を置く銀行および信金の 県内店舗分。「全国」は銀行本体の設立根拠が国 内法に準拠している銀行のうち、日本銀行と取引 のある銀行(整理回収機構およびゆうちょ銀行を 除く)。

(出所) 日本銀行



(注)・「長野県」は管内に本店を置く銀行および信金の 県内店舗分(表面預金から切手手形を除いた額)。 「全国」は都銀、地銀、地銀Ⅱ(表面預金から切 手手形を除いた額+OD)。

「全国」直近データは速報。

(出所) 日本銀行